

「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果

スポーツ庁は、12月23日、小学5年と中学2年を対象とした「2019年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果を公表しました。その結果、8種目の記録を点数化した「体力合計点」で、道内の小5、中2の児童生徒の女子はいずれも差は縮まりましたが、全国平均を下回りました。本町の小5・中2の児童生徒の結果は、全国平均と比較すると以下の通りとなりました。

【実技調査】

(※緑ゴシック文字は全国平均を上回っています)

種 目	握 力 (kg)	上体 起こし (回)	長座 体前屈 (cm)	反復 横とび (点)	20m シャ トルラン (回)	50m 走 (秒)	立ち 幅とび (cm)	ソフト ボール 投げ (m)	体 力 合計点
全国平均	16.37	19.80	33.24	41.74	50.32	9.42	151.47	21.60	53.61
和小男子	19.75	20.17	39.08	43.92	45.75	9.22	164.00	25.25	57.83
全国平均	16.09	18.95	37.62	40.14	40.80	9.63	145.70	13.59	55.59
和小女子	16.73	18.80	39.40	42.79	35.54	9.84	149.36	13.27	55.38

種 目	握 力 (kg)	上体 起こし (回)	長座 体前屈 (cm)	反復 横とび (点)	持久走 (秒)	20m シャ トルラン (回)	50m 走 (秒)	立ち 幅とび (cm)	ハンド ボール 投げ (m)	体 力 合計点
全国平均	28.64	26.85	43.43	51.87	400.03	83.13	8.02	195.02	20.35	41.56
和中男子	30.30	28.70	41.50	44.00		68.80	8.90	179.00	22.20	38.60
全国平均	23.74	23.58	46.29	47.25	290.55	57.98	8.81	169.71	12.87	50.03
和中女子	23.36	19.27	39.45	46.45		59.82	9.08	167.55	13.18	46.09

この結果から体力合計点をみると、小5男子で全国を上回り、女子は全国と同程度となりましたが、中2男女は、全国平均を下回りました。

種目別では、小5男子は「20m シャトルラン」を除き7種目で全国を上回り、女子は「握力」「長座体前屈」「反復横跳び」「立ち幅跳び」で全国を上回りました。一方中2男子は、「握力」「上位起こし」「立ち幅とび」で全国を上回り、女子は「20m シャトルラン」「ハンドボール投げ」で全国を上回りました。

【児童質問紙・生徒質問紙】

小5児童質問紙では、「体育の授業は楽しい」「体育授業の目標が示されている」「体育授業で自分で練習や場を選んで活動する」「地域のスポーツクラブに所属している」と回答した児童が全国を上回りました。

一方中2生徒質問紙では、「運動やスポーツが好き」「運動やスポーは大切なもの」「保健体育授業で話し合う活動がある」「自分にはよいところがある」と回答した生徒が全国を上回りました。

このことから、子どもたちは学校での体育授業や部活動、地域のスポーツクラブの活動を通して、運動への関心や意欲を高め、自己肯定感を体現している様子が見えてきます。

今後、各学校においては、調査結果を精査・検証し、「スポーツの町和寒」の名にふさわしい資質や能力を育てるために、体力の向上に向けた取組を学校・家庭・地域・行政が一体となって推進していきます。

